

広報



特 集

ストップ少子化・人口減少 :: P2~5

新年のメッセージ.....	P6
合併 10 周年記念式典を開催.....	P7
エコミュージアム通信	P11
キラリ健やかココロとカラダ	P16
ひたちおおたてくてくウォーク	P20
はじめての誕生日／園児たちのギャラリー	P22

平成 27 年(2015)

1

月号

No.638

【西山公園から望む朝日】



出会い・結婚、
安心な子育てを
応援します

子育て上手常陸太田

表1 市の転入・転出の推移（年度別）

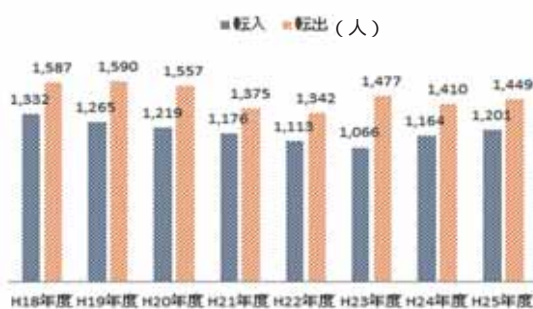
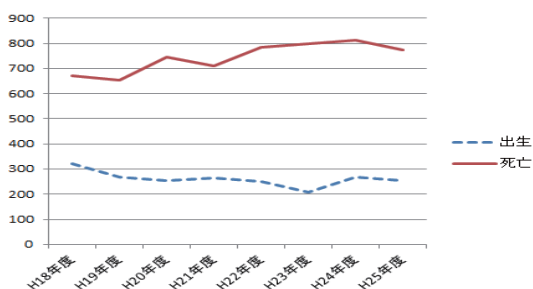


表2 市の出生・死亡の推移（年度別）



（人）

	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23	H 24	H 25
出生	320	268	254	266	249	209	267	255
死亡	672	653	744	710	783	797	813	775

常陸太田市の抱える最も重要な課題が少子化・人口減少対策です。本市の少子化・人口減少は予想を上回る速度で進行、合併時6万人を超えていた人口は、5万2807人（平成26年12月1日現在）にまで減少しています。これは、地域社会や経済の持続性に大きな影響を与える事態となっています。

この対策として、短期的には転出者が転入者を上回る社会減の抑制、長期的には出生数を増やす施策が必要です（表1・2参照）。



そのために、20代から30代の若者世代が地元にとどまりたくなる、また、市で新たに暮らしたくなるような魅力あるまちづくりを進めています。そして、就労、結婚・妊娠、出産や子育てがしやすい環境を整備し、長期的な課題である出生率の向上を目指しています。

今回の特集では、人口減少に歯止めをかけるために、さまざまな施策を展開する市の取り組みを紹介します。

少子化が進む現状

ストップ少子化・若者定住へ

医療費助成制度の拡充

市では、医療費助成制度（マル福制度）を、県の制度に上乗せして実施しています。現在の中学卒業までに加え、来年度からは、高校卒業まで入院、外来の医療費を助成する予定です。対象者の自己負担額は一人当たり外来で1日600円（月2回限度）、入院で1日300円（月3千円限度）です。

また、妊産婦の医療費助成は、助成対象を産婦人科の診察だけではなく、歯科や眼科などの通常の疾患まで拡大し、所得制限も撤廃しました。医療保険が適用されず高額な不妊治療についても、体外受精などの費用の一部を助成しています。



第3子保育料を無料化

保育園と市立幼稚園の利用料は、第3子以降が無料です。2人以上入園している場合は、2人目の利用料を上限月3千円に減額しています。

乳児のおむつ代の助成も行っています。乳児1人につき2万円のおむつ購入費を助成しています。利用件数は平成25年度で263件と、年々利用者が増えています。



若者の定住促進

人口増の力ギとなる女性や若者を施策の照準に据え、定住促進に力を入れていきます。

市内の民間賃貸住宅に住む新婚家庭に対し月2万円の家賃補助を最大3年間行っています。市の調査によると、利用者の約7割がこの制度をきっかけに常陸太田市への転居を決めたという結果となっています（左表）。

新婚家庭の家賃補助の申請件数

年度	件数（申請者の前住所）
H 22	35 件（市内 42 人、市外 32 人）
H 23	32 件（市内 51 人、市外 18 人）
H 24	78 件（市内 101 人、市外 76 人）
H 25	103 件（市内 118 人、市外 107 人）

また、市内で住宅を購入した子育て世帯などには、最大20万円の助成のほか、地元の銀行による「子育て支援住宅ローン」の適用を受けることができます。

人口減少・少子化に歯止めをかけ、市・市民が将来に向かって元気であり続けるために、未来を担う若者が定住し、安心して子育てができるような環境づくりに努めるとともに、住んで良かったと思えるような魅力あるまちづくりを進めます。

地域産業の振興

企業誘致等により雇用環境の充実を図るとともに、地域資源を生かした農工商・観光等基幹産業の振興に努めています。

現在、常陸太田工業団地、ハイテクパーク金砂郷工業団地が完売。宮の郷工業団地の分譲地13・7haについては、県の立地推進室と連携して企業誘致を推進しています。

また、農林畜産業の振興・交流人口の拡大を図るため、平成28年オープンを目指し複合型交流拠点施設（道の駅）の設置に向けた準備を進めています。



宮の郷工業団地



複合型交流拠点施設（道の駅）完成予想図 イメージ

結婚の出会いを紹介

結婚相談センター「YOU愛ネット」

結婚を希望している方の相談に乗り、相手探しをお手伝いするのが結婚相談センター「YOU愛ネット」です。

さらに、（公財）グリーンふるさと振興機構や市商工会でも、独自にツアーやパーティーを実施し皆さんの婚活を支援しています。

平成22年に開設し登録者数は男女434人（平成26年11月30日現在）で成婚は63組。
また、NPO法人グリーンピュア常陸太田と提携し、お見合いパーティーや独身のお子さんを持つ親からの相談にも応じていて、結婚希望のお子さんを持つ親の集いも開催しています。



■開設日／月・水・木・金・土曜日（祝日、年末年始を除く）
※月・水・土曜日は専任の相談員が応じます。
木・金曜日は予約の受付、問合せのみ。
■時間／午前11時～午後6時
TEL・FAX 0294-33-5151
Eメール youinet@bz03.plala.or.jp



YOU愛ネット相談員

（左から）森 右博さん 武藤祐一さん

会員は、主に30代から40代で、市内だけではなく市外の方も登録をしています。男性は、女性と話すのが苦手な方が多く、女性は、自分の理想や親の意見にしばられて、なかなか相手を見つけない傾向があります。まずは、出会いを求めて行動することが大事です。プライバシー厳守で私達が相談に応じますので、お気軽にご利用ください。

YOU愛ネット利用の流れは？

市では、結婚相談所を運営し専任の相談員が相談に応じています。また、婚活活動を支援するため、出会いの場として交流会やセミナー等を実施する団体の経費の一部（最大10万円）の補助を行っています。

電話予約



緊張するなあ！

YOU愛ネットには、相談者が重ならないように、必ず電話してからお越しください。

入会手続き



入会手続きは予約制で、必ず保険証（勤務先が確認できるもの）とカラー写真（プロフィール写真）を1枚お持ちください。

結婚相談



専任の相談員が、お相手探しからお見合いをお手伝い。あなたに合った方を紹介します。

お見合い

素敵な方！



お見合いは、YOU愛ネット内にある別室で行います（約1時間）。成婚まではあなた次第。積極的にアプローチをしましょう。

相談員に聞きました

- Q YOU愛ネットは無料なの？
A 無料です。
- Q プロフィール写真・服装は？
A 男女問わず、お見合いは何と言っても第一印象が大事です。特に写真は、スタジオできちんとしたもの撮ってください。プロフィール写真やお見合いのときの服装・身だしなみには細心の注意をしてください。
- Q 婚活をしていることを知られるのが恥ずかしい
A 婚活は今や当たり前の事です。思い切って婚活宣言をしてしまった方が気も楽になるし、出会いのチャンスも増えると思います。
- Q 突然YOU愛ネットに行っても大丈夫ですか
A 相談日は、月・水・土曜日で相談員が一人に対応します。また、およそ1時間ずつ枠を切って相談していますので、先客があつて相談できないということがないように、電話で事前予約をお願いします。

市の魅力発信に二役

「子育て上手常陸太田推進隊」が市をPR

市の独自の支援策を多くの人に知ってもらうために、市では2013年2月、市民を中心に「子育て上手常陸太田推進隊」を発足させました。パンフレットと名刺を配布し、隊員に口コミで市内外にPRしてもらおう試みを行っています（現在隊員数は167人）。



子育て中の母親たちから意見や要望を聞く「子育てトークカフェ」を実施



子育て上手常陸太田推進隊の任命式



interview



NPO法人「結」
石井 梨麻さん
(大里町)

梅津会館の管理を私を含め18人で行っています。子どもがいるとなかなか働きづらい面がありますが、週2回の勤務で無理せずでき、子育て中の母親ばかりで安心して仕事ができます。昨年リニューアルオープンした梅津会館は、建築当時の町役場を復原した、昭和モダンな内外装が特徴です。ぜひ、お越しください。

子育てママが市の施設を管理

昨年の12月にリニューアルした郷土資料館梅津会館では、管理業務を市内のNPO法人「結」に委託。女性の社会参加を支援することを目的に、子育て中の母親が短時間のローテーション勤務で受付や接客を担当し、女性が働きやすい職場環境づくりをしています。

市では、市の魅力・住みよさ・子育て支援策をPRするため、「子育て上手常陸太田推進隊」を発足し、隊員の皆さんの口コミで市の子育て支援策について広めたり、また子育て中の母親たちから意見や要望を聞いて市の施策の参考にしています。

■ 子育て家庭応援情報誌 やまぶきキッズ！



妊娠時から出産、乳幼児期、保育園・幼稚園の入園や小・中学校の入学時など、成長過程でのさまざまな制度や必要な手続きを紹介。病気やけが、悩みなどを相談できる機関も掲載し盛りだくさんです。子ども福祉課、健康づくり推進課などでお配りしているほか、市のホームページでも見ることができます。

■ 子育て上手常陸太田



市の魅力や子育て支援策が満載の冊子「子育て上手常陸太田」。子育てに関するさまざまな支援策をB6サイズでコンパクトに紹介しています。市内の公共施設等に置いてありますので、ぜひ手にとってご覧ください。もちろん市のホームページからでもご覧になれます。

新年のメッセージ



常陸太田市長
大久保 太一

明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より市政運営に對して、「ご理解」と協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、合併後の10年間に市民の皆様とともに振り返り、将来に向かいさらなる飛躍につなげるため、「つながる思い 果てない未来」をキャッチフレーズとして、昨年12月6日に「合併10周年記念式典」を挙行いたしました。

市では、これまで市民の皆様が合併して良かったと実感していたように、地域が誇る歴史や文化、伝統、まちづくりの取り組みをしっかりと継承し、将来を見据えながら新市の礎を創造すべく施策の展開を図ってまいりました。こうした中、現在の本市を取り巻く情勢は、少子化・人口減少への対応、産業の振興、雇用の確保、道路など社会基盤の整備等、向き合う課題がたくさんあります。しながら、このよき時こそ市民の皆様と協働のもと、本市の輝かしい未来を信しながら市政運営に取り組んでいくことが必要であると考えております。引き続き、本市の将来像「快適空間・自然・歴史を活かし人・地域ががやぐ協働のまち」の実現に向け、全力で取り組んでまいりますので、市民の皆様さらなるご支援・ご協力をお願い申し上げます。結びに、皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のあいさついたします。

姉妹都市



秋田県 秋田市長
穂積 志氏

秋田市民を代表し、常陸太田市の皆様と謹んで新年のお慶びを申し上げますとともに、合併10周年を心からお祝い申し上げます。

さて、昨年、合併記念事業として盛大に開催された「太田まつり」においては、皆様に秋田の夏まつり「竿燈」をご披露させていただいたほか「常陸秋そばフェスティバル

姉妹都市



茨城県 牛久市長
池辺 勝幸氏

常陸太田市の皆様、明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、お健やかに新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は、うしくかつぱ祭り、うしくWaaiワイ祭りなど各種行事へ多くの皆様のご参加とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

また、常陸太田市見学ツ

有縁友好交流都市



秋田県 仙北市長
門脇 光浩氏

常陸太田市の皆様、新年を迎えました。

昨年は、常陸太田市、金砂郷町、水府村、里美村が合併して新たな常陸太田市としてスタートしてから十周年を迎えられました。誠にめでたうございます。

市民の皆様が丸となり、常陸太田市がさらなる発展をされますことを祈念申し上げます。

交流都市



大分県 臼杵市長
中野 五郎氏

常陸太田市の皆様、明けましておめでとうございます。

臼杵市と常陸太田市は、平成24年8月に「季女の縁により」「交流促進協定」を、その翌年2月には「災害時の相互援助協定」を締結し、相互の信頼と絆を一層深く、親善の機運を盛り上げるために交流を深めているところで

昨年、常陸太田市から山田小学校の児童をはじめ教員、行政・学校関係者の皆様に臼杵市へ訪問していただきました。一季女の地元である川登小学校との交流や、臼杵っ子ガイドの見

げます。

毎年、春の桜まつりでは、常陸太田市の物産展を仙北市で開催いただきました。また、常陸太田市合併10周年記念事業である「常陸秋そばフェスティバル里山フェア」では、仙北市の観光物産も出店し、大変お世話になりました。今後とも交流を重ね、両市の友好の絆をさらに深めることができたいと思います。

皆様お一人お一人の思い、夢が叶う一年となりますようにご祈念いたします。

童による国語臼杵石仏の見学、うすき竹笛では臼杵地域の児童と点火式を行うなど多くの児童と交流を行うことができました。

また、常陸太田市合併10周年記念事業である「常陸秋そばフェスティバル里山フェア」に参加し、物産販売を行いましたところ、多くの常陸太田市の方々から心温まる歓迎を受けたと伺っております。

一季女と常陸太田市の方々の温かいおもてなしの史実、まさに「日本人の心」そのものであり、両市が大切にしてきた心のつながりを醸成しながら力を合わせて全国に展開していかなくてはならないと思っています。

最後に常陸太田市の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。両市の交流がさらに深まることを祈念し、新年のあいさつさせていただきます。



つながる思い 果てない未来

―合併10周年記念式典を開催―

平成16年12月1日、常陸太田市、金砂郷町、水府村、里美村が合併し、新生「常陸太田市」が誕生してから早10年。「つながる思い 果てない未来」をキャッチフレーズに、合併10周年記念式典が12月6日にパルティホールで開催されました。

市民の皆さんからいただいたお祝いメッセージのDVD上映で幕を開けた合併10周年記念式典は、来賓や市民約750人が出席して盛大に開催されました。

オープニングセレモニーでは、常陸太田少年少女合唱団による「市の歌・空があるまち」の合唱が行われ、第1部の式典では、10周年キャッチフレーズ募集での最優秀賞・優秀賞受賞者や、まちづくり功労者として、市の歌の作者マシコタツロウさんをはじめ、まちづくり活動に尽力された39の団体・個人に表彰状が授与されました。

第2部のシンポジウムは、市と筑波大がタイアップし、

元佐賀県最高情報統括監の川島宏一さんによる「情報を活かしたこれからの街づくり」と題した講演、筑波大学教授大澤義明氏をコーディネーターに、国・地元関係者ならびに筑波大学教員を交えて、「人口減少時代における持続可能な地域づくり」をテーマにしたパネルディスカッションが行われ、来場者も一緒に考えて地域づくりについて考える良い機会となりました。



市公式マスコットキャラクターに任命されたじょうづるさんです。よろしくお願いいたします



会場前で朝市を同時開催



ふるさと再発見事業作品展示



市公式マスコットキャラクター任命式



パネルディスカッション

叙勲

88歳以上の方を対象とした「高齢者叙勲」において、本市から田所五郎さんが受章されました。



瑞宝単光章

田所五郎氏（西河内上町）

元常陸太田市消防団分団長。永年にわたり消防団活動に従事された。



選手・教職員・保護者一丸となって6区間18kmに挑んだ

*出場選手：1区片根洋平、2区小林竜也、3区鈴木流世、4区福島正訓、5区佐藤圭、6区川崎瑠唯（敬称略）

瑞竜中が全国駅伝大会で5位入賞

11月30日に行われた関東大会で優勝した瑞竜中が、12月14日、山口県山口市で開催された第22回全国中学校駅伝大会において、5位と健闘しました。

特に4区の福島正訓選手は、区間3位の走りでも11人抜きを見せ6位まで順位を上げ、5区の佐藤圭選手は区間2位の走りでも最初の1キロで3人抜きをし順位を上げました。顧問の白井由美先生は「選手一人ひとりがベストを尽くし、チーム一丸で試合で結果を残せることができました。素晴らしいです」と話してくれました。

全国障害者スポーツ大会で優勝



吉澤大樹さん

「2種目で金メダルをとれてうれしいです。2020年の東京オリンピック・パラリンピックに出場したいという気持ちがさらに強くなりました」

11月1日から3日、長崎県立総合運動公園陸上競技場で行われた第14回全国障害者スポーツ大会で、県立盲学校高等部普通科2年の吉澤大樹さん（中梁町）が50m・立幅跳に出場し優勝しました。

全国障害者スポーツ大会で第2位

11月1日から3日、長崎県立総合運動公園陸上競技場で行われた第14回全国障害者スポーツ大会において、長内杏奈さん（幡町）がフライングディスク競技で2位に入賞しました。

長内さんは「今回で4度目の全国大会出場。また銀メダルをとることができてうれしいです。2019年の茨城大会に出場できるように頑張りたいです」と話してくれました。

佐竹バレーボールスポ少 関東大会出場



佐竹バレーボールスポーツ少年団の皆さん

「チームの目標としていた関東大会に出場することができて、とても良い経験になりました。これからも一生懸命練習をして上を目指したいと思います」

11月22日・23日、千葉県四街道総合公園体育館で行われた第30回記念関東小学生バレーボール大会に、佐竹バレーボールスポーツ少年団が出場し、健闘を見せました。

県中学新人陸上競技大会で第3位



川野綾子さん

「より高く跳ぶことと背中を反ることに気をつけて練習をしました。大会では自己新記録1m48cmを跳べてうれしいです。来年もまた記録を伸ばせるよう頑張っていきたいです」

10月2日、笠松運動公園陸上競技場で行われた、第54回県中学新人陸上競技大会において、峰山中2年の川野綾子さんが、走り高跳びで3位に入賞しました。

市郷土資料館に所蔵されている貴重な資料を紹介

太田遺産

Vol.10

芙蓉に叭叭鳥図



今回は、室町時代の佐竹氏ゆかりの水墨画家雪村の「芙蓉に叭叭鳥図」を紹介しします。

作者の雪村周繼（せつそんしゅうけい）（1585?）は、佐竹氏の一族として部垂（現常陸大宮市下村田）に生まれたと伝えられています。武士としてではなく僧として生きることとなった雪村は、佐竹氏の菩提寺である正宗寺（増井町）で修行していたと伝えられ、今も伝わる「雪村団扇（太田団扇）」は雪村が里の人たちに描いてあげたものといわれています。その後、会津の芦名氏や小田原の北条氏の保護のもとに創作活動を行い、晩年は雪村庵（福島県郡山市西田町）に移りました。同じ水墨画家である雪舟に比べると認知度という点では劣りますが、アメリカでの評価は高く、シカゴやメトロポリタンといった美術館でも雪村の屏風を所蔵しています。

雪村の画風は人物や花鳥、山水といったあらゆる分野にいたり、精密な絵から大胆で異色な絵まで多岐にわたっています。郷土資料館所蔵の「芙蓉に叭叭鳥図」は、花と鳥が描かれた花鳥図という種類です。この芙蓉は八重咲きであることから酔芙蓉（もいふうりゅう）と思われる。叭叭

鳥は正式名称をハツカチヨウといい、中国中部から南部に生息するムクドリ科の鳥で、くちばしの上の冠羽に特徴があり、花鳥図の題材としても数多く描かれています。外来種の鳥であることから、雪村は直接この鳥を見て描いたのではなく、何かの絵を見て描いたのではないかと考えられます。

他にも正宗寺所蔵の「滝見観音図」（県指定文化財）は、弘願寺（那珂市瓜連）所蔵の滝見観音図を模写したものとされ、平成14年（2002）に福島県立博物館などで開催された「雪村展」では、「生真面目な雪村」と紹介されたように、丹念にしっかりと描かれている代表的な作品です。

今回紹介した「芙蓉に叭叭鳥図」は、2月1日まで梅津会館で開催している企画展「奥七郡から出発 常陸佐竹氏の軌跡」で展示しています。



芙蓉に叭叭鳥図

問文化課（72 3201）

▶▶▶ 今月の朝市は 1 月 18 日 日に市役所駐車場で開催します！ ◀◀◀

vol.22

朝イチnavi

須藤裕（下利員町）

絶品の自然薯を皆さんに



自然薯をぜひご賞味ください

朝市で、自然薯を販売しています。地元の畑に600本の自然薯を植えて栽培しています。勉強よりも実践が大事と考え、北茨城で自然薯栽培の第一人者の方に弟子入りし、栽培方法を一から教わりました。安全で安心できる自然薯を皆さんに提供させていただくため、「土づくり・減化学肥料・減農薬法」をテーマに、真心込めて栽培に取り組んでいます。自然薯は、カルシウムや鉄分、リン等のミネラルが豊富で、新陳代謝や細胞の増殖機能を促進する作用もあり、滋養強化や活力増進に効果的な栄養を含んでいます。ぜひ朝市でおいしい自然薯をご賞味ください。



魚富（葉谷町）

新鮮な海の幸が満載



新鮮な海の幸をどうぞ召し上がれ

新鮮な海の幸が満載なので、ぜひ朝市へ足を運んでください。

朝市では、新鮮な魚や干物をはじめ、これからの時期は新巻鮭や寒しじみがおすすです。またお客さんに好評なのが当店自慢の「イカの塩辛」です。大量のイカを使用し天然塩以外は使わない超本格派。イカの身・ワタ（内臓）の旨味が塩により引き出され、この上ないコクと旨味を堪能いただけます。新鮮な海の幸が満載なので、ぜひ朝市へ足を運んでください。



旬彩レシピ

10

常陸太田の「旬」を感じるレシピを紹介！

今月は豆腐餅



一部の家庭で今でも食べられている豆腐餅。昔は正月の朝早くから豆腐をすり鉢で根気よく混ぜて作っていた。

【だし汁】

水・・・1.8ℓ 昆布・・・20g 削りがつお・・・50g

【豆腐汁】

木綿豆腐・・・1丁 だし汁・・・400cc 切り餅・・・4個
塩・・・小さじ1(1人前1g) みりん・・・大さじ1
しょうゆ・・・大さじ2分の1

材料 (4人分)

【あしらい】 お好みで

人参・・・4分の1本 椎茸・・・4個
ほうれん草・・・4分の1束 ゆず・・・2分の1個

レシピ

【だし汁】

鍋に水を入れ、昆布を加えて20分程度火にかける。
(弱火～中火。沸騰しないように火加減を調整する)
沸く手前であくをすくい取り、昆布を取り出す。
削りがつおをゆっくりと入れる。(鍋の表面が隠れるくらい)
あくが出たらすくい取る。
日本手ぬぐいがキッチンペーパーでこす。

【豆腐汁】

豆腐1丁につき400ccのだし汁を入れミキサーで滑らかになるまで混ぜる。
鍋に移し、弱火にかける。
塩→みりん→しょうゆの順で味付けをする。
焼いた餅を入れ、弱火で好みの柔らかさになるまで煮る。
お好みで写真のようにあしらい(飾り)をしたら出来上がり。



市では、常陸太田フィルムコミッションを立ち上げ、県と協力してテレビ・映画などの撮影を誘致・支援しています。市の魅力を映像をとおしてPRし、観光客の増加による地域の活性化を目指しています。

問観光振興課 (72-8071)

常陸太田フィルムコミッション

テレビ撮影が行われました

旅番組放送決定

12月3日、市内で旅番組の撮影が行われました。

この番組は俳優の玉木宏さんが秘境を旅し、そこで出会った地域の人のふれ

あいや絶景をとおして、日本の歴史や魅力を伝えていくものです。撮影は西山荘

から始まり、伝統工芸の雪村うちわ作りを体験、特産

品の常陸秋そばをつけんちんで堪能し、西金砂神社

で絶景を眺めるとい内容。テレビをとおして、市の魅力ある自然や景色を全国に

発信しています。

【放送作品】

番組名

BS朝日「玉木宏の秘境ふれあい紀行」

放映日 毎週木曜日 午後11時～(2月上旬放送予定)

撮影内容 西山荘・雪村うちわ・常陸秋そばなど

出演者 玉木宏

いも屋(東一町)

番組で随時放送

市内で、放置された土地を里山として再生しようと試みる企画でテレビ撮影が行われています。

田舎暮らしにまつわる『住宅』『農業』『エネルギー』などのテーマに沿って、専門家と共に科学的に実験していく内容です。1月から番組内で随時放送される予定です。お見逃しなく。

【放送作品】

番組名 日本テレビ「所さんの目がテン！」

放映日 毎週日曜日 午前7時～(1月から放送予定)

いも屋(東一町)

いも屋(東一町)

いも屋(東一町)

いも屋(東一町)

いも屋(東一町)

いも屋(東一町)

いも屋(東一町)

いも屋(東一町)

いも屋(東一町)

小妻町のお宝探し

12月7日、小妻町で「小妻のお宝さがし」が行われました。これは、地域にある大切な風景や今まで気が付かなかった魅力を歩いて調べ「お宝マップ」を作るエコミュージアム活動です。ボランティアの大学生やエコミュージアム推進委員などもお宝探しに参加し、新たな発見と親交を深めました。さあ、お宝はいくつ見つかったかな。



これからもみんなで魅力ある地域づくりをしていきます



地図を見ながら地元のお宝を探しました



手作りの看板で誘導・説明してくれました



お宝マップをみんなで作ったよ



最後に班に分かれて発表! どんなお宝が見つけられたかなあ?

久米町ハイキング&地元学発表

12月7日、久米町で「ハイキング&地元学発表会」が行われました。久米町では、エコミュージアム活動としてわがまち地元学に取り組み、お宝探しや将来像マップ作りを行ってきました。今まで行った活動の成果発表会と久米城跡ハイキングを行い、最後にお楽しみ抽選会も開かれ楽しい一日となりました。



みんなで久米城跡ハイキング



地元のお母さんたちが作ってくれた料理に舌鼓



みんなでビンゴ大会! 当たるといいなあ?

ちょっと寄り道

今月は中城町



舞鶴城跡碑

20代佐竹義宣の時に、秋田県へ転封により廃城となり、残念ながら昔の栄華を偲ぶことはできませんが、太田小の校門西側に城の跡を示す石碑が建立されていますので、ぜひご覧になってください。

中城町の地は、昔佐竹氏が居城とした太田城の本丸の跡に当たります。地元の伝承によると、城は坂上田村麻呂の築城とも言われています。太田城は別名「舞鶴城」と呼ばれ、3代佐竹隆義が入城する日に、鶴が城の上空を舞いながら飛んでいたことからその名がついたと言われています。皆さんご存知のとおり、慶長7年(1602年)

来月は、中城町の「中」つながりで、中内田町さんをお願いします。



紹介者
中城町
室井保二さん



ミヤタユキ 林友深 なる
(水府在住) (水府在住) (里美在住)

活動宣言会を行いました！

12月4日、7日に「活動宣言会」を水府、里美でそれぞれ行いました。事業を開始して1年が過ぎた常陸太田アーティスト・イン・レジデンス。まだまだ活動内容を知らない方がたくさんいると思います。そんな私たちのこれまでの具体的な活動紹介をまじえながら、今後地域の皆さんとともに実行していきたいプロジェクトについて宣言をしました。

水府

12月4日に水府総合センターで行った、水府移住アーティストのミヤタと林による「活動宣言会」のご報告です。ミヤタは現在進行中である「水府コイノボリプロジェクト SCOIー(スコイ)」を中心に、地域の皆さんと一緒に、地域の豊かな素材としてたくさんのアクションにつなげていきたいという想いをお伝えしました。林は外部から様々な専門分野のアーティストを呼び、地域の方々と交流する機会を作りたいという気持ちと意義についてお話ししました。いつも様々な場面でお世話になっている方々が足を運んでくださり、常陸太田で学んだこと感じたことをあらためて共有することができた、充実した会となりました。



里美

12月7日里美文化センターで行った、里美移住アーティストなるによる「活動宣言会」では、現在進行中である「里美昔話プロジェクト - 里美わらし(昔話からはじまるはじまり)」、里美のむかしむかし」を軸に広がりつつある活動の報告と想いをお話しさせていただきました。終了後に貴重なご意見、提案をいただきました。こうしていろいろな方々と一緒に育てていければと思いました。



それぞれの活動

なる

赤ちゃんタイム

11月22日に常陸太田市立図書館の「赤ちゃんタイム」で30組の親子と手形の葉を集めて1本の木にしていくハンドツリーのワークショップを行いました。初めて紙粘土に触れる赤ちゃんも多く、その触感に泣いたり笑ったりワイワイガヤガヤととてもにぎやかで楽しい時間でした。この場にいた親子みんなで作った世界で1つだけのアート作品、図書館で展示しています。ぜひご覧ください。

今回のハンドツリーワークショップは1月15日の赤ちゃんタイム読み聞かせ終了後開催します。今年度最後ですのでご興味のある方はぜひ赤ちゃんにご参加ください。(参加費無料)



ミヤタ 林

天下野の世代間交流会

11月30日は水府の天下野公民館で行われた「世代間交流会」にお邪魔しました。70人近いおじいちゃんおばあちゃん、子どもたちとコイノボリの端切れを利用したエコバック作りを行いました。1人ひとりまったく異なるイメージーション、アイデアに大変驚き感動しました。大人数で物作りを同時に行う機会って、意外とないものです。小さな小さな手作業に心を込め、その楽しい時間を人と分かち合うことができる大変有意義な時間となりました。



壁画制作や再生商品開発、パッケージデザイン、イベントへの参加など、市内各地でさまざまな活動をしています。市民の皆さんと関わりながら、芸術に特化した楽しく深みのある活動をしていきたいと思っています。アーティストへのお問い合わせは、市少子化・人口減少対策課までお願いします。

tel 0294-72-3111(内線 314・346) fax 0294-72-3002 ホームページ: hitachiota-air.com FB ページ: facebook.com/air.hitachiota

地域おこし協力隊がゆく

地域おこし協力隊の最新情報は、ホームページ：<http://hssk-i.com/> F B ページ：<https://www.facebook.com/hokoryokutai> で

地域主体の「里美の日」



地域の人たちが主体となって荒蒔邸で行っている「One day café 里美の休日」。里美地区で採れた野菜を使った料理を食べられる、月に 1 回のカフェが開催される毎月第 2 日曜日「里美の日」は、みんなが気軽に集まります。スタッフは試行錯誤しながら、来てくれた人が楽しむにはどうしたらいいか考えています。例えば、季節によってメニューを変えるなど、毎月来てくれる人にも楽しんでもらえる工夫をしています。12 月は消しゴムはんこのワークショップを行いました。ご飯やお茶をするだけでなく、地域内外の交流の場としてまた来たいと思ってもらえるようになって欲しいなと思っています。



3 年間の活動の柱



明けましておめでとうございます。昨年の 12 月に茨城大学の域学連携事業に関する活動報告会が開催されました。今年度、里美で活動していた学生だけでなく、学生の活動に関わりを持った方々にも登壇していただき、来年度に向けての活動の広がりが見える報告会でした。私も協力隊として 4 月から域学連携に関わる中で、3 年間の活動の柱としてこの域学連携を用いて里美の文化伝承を担うプロジェクトを進めていきたいと考えるようになりました。今後は、里美村時代に無形文化財に指定されていた「清水のささら」の歴史等を学生とともに地域の方から教えていただいて伝承につながる記録を作成していきたいです。



地域の方の声を大切に



“GO! 郷! 会”・観光物産協会金砂郷支部・市で実行委員会を立ち上げ、昨年の 11 月 30 日、「金砂郷のけんちゃん村まつり」を開催しました。協力隊は“GO! 郷! 会”のメンバーとして、準備段階から一緒に内容を考えました。ステージ発表や出店をする方々もなるべく地元の方に参加していただき、「一緒におまつりをつくっている!」という感覚になってもらえるよう企画しました。市民提案の想いから始ったものなので、どうしても行き届かないこともあったと思いますが、それは反省点として受け入れながら、これからも地域の皆さんと一緒に前に進んでいきたいと思っています!



第5回市議会定例会

平成26年第5回市議会定例会は、12月8日から19日まで開催。専決処分2件、議案24件、議員提案1件が審議され、いずれも原案どおり承認・可決・同意されました。

【専決処分の承認】

▼一般会計補正予算（第6号）：台風18号により被災した箇所の復旧等の経費として、341万8千円を追加

▼一般会計補正予算（第7号）：衆議院議員総選挙の経費として、3079万7千円を追加

【条例の制定】

▼地域包括支援センターの職員等に係る基準を定める条例
▼市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例
…地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い制定

【条例の一部改正】

▼市職員の給与に関する条例等：人事院勧告に準じた措置を講ずることに伴い、市職員等の給与を改定するため改正

▼市医療福祉費支給に関する条例：少子化対策事業の一環として、医療福祉費支給に係る対象年齢を15歳から18歳に拡大することにより、住民福祉の向上に資するため改正

▼市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例：人事院勧告に準じた措置を講ずることに伴い、管理職員特別勤務手当の支給条件を改正するため改正

▼市工業用水道事業給水条例：宮の郷工業団地内に用水型企業が立地することに伴い、料金の設定等必要な事項を定めるため改正

▼市工業用水道事業給水条例：宮の郷工業団地内に用水型企業が立地することに伴い、料金の設定等必要な事項を定めるため改正

【指定管理者の指定】

▼市温水プール：（株）ファンタジーアイランド（平成27年4月1日～平成32年3月31日）

【補正予算】

▼一般会計（第8号）：地域介護・福祉空間整備等施設整備事業費補助金など1億9247万円を追加
▼一般会計（第9号）：債務負担行為の追加

▼国民健康保険特別会計（第2号）：23万6千円を減額

▼後期高齢者医療特別会計（第2号）：41万4千円を減額

▼介護保険特別会計（第2号）：1411万8千円を追加

▼下水道事業特別会計（第2号）：84万円を追加

▼農業集落排水事業特別会計（第1号）：373万円を追加

▼戸別合併処理浄化槽設置整備事業特別会計（第1号）：112万円を追加

▼簡易水道事業特別会計（第1号）：46万9千円を減額

▼水道事業会計（第2号）：221万6千円を追加

▼工業用水道事業会計（第1号）：73万6千円を減額

【人事案件】

▼市固定資産評価審査委員会委員の選任：大谷利行氏（寿町）の選任に同意

▼人権擁護委員候補者の推薦：生天目操氏（下利員町）、沢幡幸雄氏（稲木町）、村田規氏（小目町）、宇野保雄氏（島町）、井野宮よう子氏（宮本町）の推薦に同意

【議員提案】

▼奨学金制度の充実を求める意見書：意欲と能力のある若者が、家庭の経済状況に関わらず、安心して学業に専念できるよう政府に要望

救急資機材を整備しました

市幼少年婦人防火委員会（事務局・市消防本部）では、市内各幼少年婦人防火クラブ員や市民に、応急手当の基礎知識・技術を正しく習得してもらうため、（一財）自治総合センター宝くじ収益金で行われるコミュニケーション助成事業で蘇生用訓練人形4体、AEDトレーナー4台を購入しました。また、購入した資機材を有効に活用し、応急手当に関する正しい基礎知識および技術等のさらなる普及啓発を実施していきます。



宝くじ収益金で購入した機材は、今後の応急手当や技術等の研修で使用される

防災リーダー研修会

11月27日、市消防本部で市自主防災リーダー研修会が行われました。研修は午前と午後の2回に分け、77人が参加しました。訓練は、消火薬剤を使用した油火災の消火や毛布を利用した負傷者搬送などの実技形式で行われ、災害時に役立つ負傷者の搬送方法などを学びました。



救出訓練



負傷者をシートで運ぶ訓練

皆さんのアイデアをまちづくりに!!

市民提案型まちづくり事業

自分たちの力で地域の課題を解決し、地域の活力を生み出そうとするグループや団体等を応援する事業で、7年目を迎えた今年度は11団体を採択しました。各団体の活動状況を紹介していきます。問市民協働推進課（内線217）

「塩の道」の復活を目指して

【上田代・笠石塩の道保全隊】

代表 会沢 孝一（小妻町）

古くは大津・平潟方面から塩などが運搬された「塩の道」の整備をしています。塩の道では、その名残の道標や数々の滝を見るのができ、年々訪れる方が増えていくことから、さらに整備を進めて交流人口の拡大も図っています。



いします。今年度は、7月から11月にかけて倒木を取り除く作業や看板の設置、木橋の整備を行い、今後2月・3月にかけてさらに整備を進める予定です。今後もハイキングコースを整備し、地域の活性化と外部交流を視野に入れた活動をしていきます。

古墳を地域の新たな宝に

【中野富士山古墳保存会】

代表 堀 忠敬（中野町）

中野町地内に中野富士山古墳が発見されたのを期に、「地域の宝にしよう」とやぶ刈りや低木の伐採など古墳周辺の環境整備を行っています。今年度も、8月に会員26人で、除草作業や枝払いのほか、散策路延べ50mに手づくりの



階段を設置しました。3月にはしだれ桜やもみじの植栽、ベンチの設置を行う予定です。また、11月の三世代交流会にあわせて郡戸小の児童を古墳の見学に招待するなど、古墳を多くの方に知ってもらうとともに交流も図っています。

地元の逸話を後世に

【あおぞら大里会】

代表 飯嶋 浩（大里町）

大里町にある県指定文化財の「阿弥陀堂」に訪れる皆さんに、年間をとおして楽しんでもらえるよう、敷地内の花壇を整備したり、福寿草や水仙などさまざまな花木を植栽し、周辺の環境整備を行っています。



また、今年度は、多くの皆さんに興味を持ってもらうよう「阿弥陀堂」にまつわる「生姜市」や「イボ取り石」などの話をパンフレットにまとめ、10月の集中曝涼（しちゅうちゅうりょう）にあわせて来場者に配布しました。

今後も周辺整備を進めていくとともに「生姜市」や「夜祭」の復活、阿弥陀堂にまつわる話の伝承を行っていきます。

読み聞かせで地域に笑顔を

【読み聞かせサークル 金砂郷おむすびの会】

代表 井坂 さと美（松栄町）

金砂郷地区の保育園、幼稚園、各小学校を中心に、絵本や紙芝居などの読み聞かせ活動を行っています。また、金砂郷地区以外の幼稚園、小学校への訪問や認知症サポーター講座の寸劇にも取り組むなど、活動の



幅を広げています。今年度は、市の子育てメッセにも参加し、読み聞かせや絵本の展示、工作のできるブースなどイベントを盛り上げました。今後も地域の人とふれあい、交流することによって地域を楽しく、明るくしていく活動を積極的に行っていきます。

高齢者の肺炎

～ 感染症を予防しよう ～

「肺炎」は、日本人の死因の第3位で、死亡者の約95%は65歳以上です。高齢になると急激に重症化するリスクがあり、冬に限らず1年を通じていつでもかかる可能性があります。日頃から肺炎予防を意識した生活が大切です。

肺炎とは？

○肺炎とは、細菌やウイルスなどが、肺に入り込んで起こる炎症です。

○日常でかかる肺炎の原因菌で最も多いのは「肺炎球菌」で、日本人の約3～5%の高齢者には、鼻やのどの奥にこの菌が存在しているといわれ、だ液などを通じて飛沫感染します。

肺炎の症状は？

○「38度以上の高熱」、「激しいせきやたん」、「呼吸困難」など、通常の風邪よりも重い症状がみられます。

○高齢者の場合はこれらの典型的な症状が出にくいことがあり、一見肺炎と関係のないような「食欲不振」や「全身倦怠感」などの症状が前面に出ることもあります。

○風邪程度の症状でも肺炎の可能性は十分に考えられますので、軽視せずに早めに医療機関を受診することが大切です。

どうして肺炎になってしまうの？

○風邪などの感染症にかかってしまった時や、年齢による体力の低下などで身体の抵抗力が弱まると、「肺炎球菌」などの細菌が肺に入り込みやすくなり、炎症を起こして肺炎になることがあります。

○食事時などに誤って食べ物や唾液が気管に入ってしまうと、それらの食べ物や唾液に混じって細菌などが肺に入り、炎症を起こす「誤嚥性肺炎」もあります。

肺炎予防のために

日頃の感染予防：うがい、手洗い、マスクの着用、口の中を清潔に保つ、じつくりと飲んだり食べたりし誤嚥を防ぐ。

身体の免疫力アップ：規則正しい生活、バランスの良い食事、禁煙など、体調管理：持病のある方はきちんと治療を受ける。日頃から健康に関心を持ち体調の変化に気付き、予防接種：「成人用肺炎球菌ワクチン」や「インフルエンザワクチン」を接種する。

高齢者肺炎球菌（成人用肺炎球菌ワクチン）の予防接種が受けられます

平成26年10月1日から、高齢者を対象とした肺炎球菌ワクチンが定期接種となりました。対象の方にはすでに予診票を郵送していますので、医療機関に直接お申し込みの上、接種してください。

定期接種対象者以外の65歳以上の方で、ワクチン接種を希望される方には、予防接種の費用を一部助成しています。健康づくり推進課へお問い合わせください。詳しくは、ひたちおたお知らせ版10月10日号2ページをご覧ください。



20歳になったら全員が加入！国民年金

「20歳になる方は手続きを」

問 国民年金に加入するかし
ないかは、本人の自由で
しょ？

答 いえ。国民年金に加入す
ることは義務です。

○ 国民年金は、20歳以上60
歳未満で、日本国内にお
住まいのすべての方が加
入することが法律で義務
付けられています。

○ 国民年金は、いま年金を
受けている世代の生活を
支え、将来は子どももの世
代に支えてもらうという
世代間扶養の仕組みです。

問 手続きはどうするの？

答 20歳になる月までに、日本
年金機構から『国民年金被
保険者資格取得届』の用紙
が送付されますので、必要
事項を記入の上、届出をし
てください。

届出先 市役所保険年金課

年金医療係窓口、各支所地
域振興課市民生活係窓口

持参する物 国民年金被保
険者資格取得届、印鑑（朱
肉を使用するもの）

＊ 学生納付特例制度により、
保険料の納付猶予をご希
望の方は、学生証（コピー
可）、在学証明書等の学
生であることを証明する
書類をお持ちください。

問 毎月1万5250円の保険
料が払えない！どうしたら
いいの？

答 保険料の納付猶予制度など
をご利用ください。

○ 「学生納付特例制度」「若
年者納付猶予制度」など
の保険料納付猶予制度が
ありますので、ご利用く
ださい。

○ 納付猶予等の承認を受け
た期間があると、保険料
を全額納付したときに比

べ、将来受け取る老齢年
金額が少なくなります。

ただし、これらの期間分
の保険料は10年以内であ
れば、あとから納めるこ
と（追納）ができます。

○ 保険料を未納のまま放置
すると、年金を受け取る
ことができない場合があ
ります。保険料を納める
か、若年者納付猶予や学
生納付特例の申請を必ず
してください。

問 年金は、年を取ってからし
かもらえないの？

答 いえ。不測の事態に備え
る保険としての障害年金や
遺族年金の保障があります。

○ 国民年金加入中に病気や
ケガで障害を負って働け
なくなるなど、一定の障
害の状態にある間は「障
害基礎年金」が、また
万一ご本人が亡くなった
ときは、残された子や子
のある妻（夫）に「遺族
基礎年金」が支給されます。

問 受け取る年金額が増える
制度があるって本当？

答 はい。保険料1万5250
円に加えて月額400円の
付加保険料を納めると、将
来の老齢基礎年金に付加年
金を加算されます。

○ 付加年金は国民年金被保険
者に対する独自の給付です。

○ 付加年金額（年額）は、
「付加保険料納付月数×
200円」で計算し、2
年以上受け取ると、支
払った付加保険料以上の
付加年金が受け取れます。

問 保険料を納めたら税金が安
くなるの？

答 はい。所得税や市県民税が
安くなります。

○ 納めた保険料は社会保険
料控除として全額が控除
の対象となります。

○ 親が代わりに保険料を納
めた場合は、納めた方が
社会保険料控除を受ける
ことができます。

年金に関するお問い合わせ先

水戸北年金事務所
国民年金課

029-231-2381

温かいご支援、
ありがとうございます。

善意ありがとうございます

㈱ハリカ太田店様 市政発展のため
10万円 / 筑波銀行太田支店様 地域振
興のため10万円 / 常陽銀行太田支店様
福祉事業のため10万円 / 水戸ヤクル
ト販売様 乳幼児用ゆりイス4脚・乳
幼児用イス交換シート4セット



乳幼児用ゆりイスは、総合保健センターと北部保健センターに設置しました

ふるさと常陸太田（11月20日～12月20日受入分）ふるさと納税により、寄付をいただいた方です。

匿名の方（東京都杉並区）100万円（指定なし） / 唐澤光子様（東京都文京区）20万円（地域の元気づくり） / 匿名の方（水戸市）5万円（指定なし） / 匿名の方（ひたちなか市）3万円（指定なし） / 匿名の方（ひたちなか市）1万円（未来を担う人づくり） / 匿名の方（東京都八王子市）1万円（指定なし） / 小曽根朋子様（東京都世田谷区）5千円（歴史・文化を活かしたまちづくり） / 匿名の方（水戸市）5千円（指定なし） / 匿名の方（東海村）5千円（地域の元気づくり）

まちの話題 my town news

伝 幸久小で河合ほうき作り 伝統工芸の伝承を

11月27日、幸久小の3年生19人が、100年以上も作られ続けている河合ほうきの作り方を学びました。講師は、ほうき職人の横山宮子さん。河合ほうきは、地元で種から育て作り上げるもので、ふつうのほうきよりも丈夫で長持ちするのが特徴。参加した児童は、難しい作業に苦労しながらも小さいほうきを完成させました。



横山さんの手さばきを真剣に見る

郷 金砂郷のけんちん村まつり 土の味で温まる

11月30日、交流センターふじで金砂郷のけんちん村まつりが行われました。地元のGO!郷!会が中心となって開催されたこのイベントには、昨年より3店舗多い11店舗が参加。あいにくの天気にもかかわらず、会場は多くのお客さんでにぎわいました。また、市内の料理店をはじめ、金砂郷地区からは町会単位での参加もあり、より郷土色の強いイベントとして開催されました。



郷土の味のけんちんそばに舌鼓

危 小・中学校で交通安全教室 危険な事故を見て学ぶ

11月、太田小と瑞竜中において、機初・誉田小の児童も参加して交通安全教室が開かれました。児童・生徒、保護者など約1千人が参加し、スタントマンの実演により交通事故の実態を学びました。



自転車の飛び出し、わき見運転はあぶない！

水 梅津会館リニューアル記念 戸藩セラミックロード展

梅津会館のリニューアルオープンに伴う記念イベントの一環として、11月22日から28日まで、第3回水戸藩セラミックロード展が開催されました。旧水戸藩の3窯（七面・町田・小砂焼）の陶磁器再興に取り組む伊藤瓢堂氏の講話のほか、3窯の窯跡から発掘された土くくりや酒器などが展示されました。22日には、水府小・中の児童・生徒が制作した作品で湯茶のおもてなしが行われました。



作品を説明する伊藤瓢堂氏



御 西山荘御前田の収穫祭 前田の収穫祭

水戸光圀公が一領民になった証として自ら耕したと伝えられる西山荘の御前田。太田進徳幼稚園児は毎年5月と10月に田植えと稲刈りを行っています。12月4日には**収穫祭**が行われ、西山荘から寄付されたお米で園児のお母さん方がおにぎりを作り、園児たち全員で大地の恵みに感謝をしながら、おいしくいただきました。



おにぎりおいしいね！

郷 梅津福次郎ツアー 土発展へ多額の寄付

12月7日、梅津会館のリニューアルオープンを記念して、**梅津福次郎ツアー**が行われました。専門家の藤川昌樹氏・金出ミチル氏を講師に招き説明を聞きながら、歴史的建造物の梅津会館をはじめ、梅津福次郎関連の建物を訪ねながら街歩きを楽しみました。参加者は「梅津さんの寄付で建てられたものがこんなにあるなんて」と驚いていました。

福次郎は常に郷土への報恩感謝を忘れず、梅津会館、久昌寺、若宮八幡宮、西山研修所などの建設資金を寄付した



地 職場見学ツアー 元企業への就職支援

12月9日、市とハローワーク常陸大宮主催による**職場見学ツアー**が行われました。この事業は、市内で就職を希望する高校生を対象に、職場見学や従業員と交流することで企業や業種に対する理解を深め、職業選択肢の幅を広げることを目的としています。参加した高校生からは、「実際に施設等を見学して、働くイメージが持てるようになり、業種への理解が深まった」などの声が寄せられました。

熱心に企業担当者から説明を聞く生徒



地 和久町収穫感謝祭 地域の絆を深める

11月22日、和久農村集落センターで**第6回和久町収穫感謝祭**が行われました。子どもからお年寄りまで参加しての餅つき大会や新そばの食味会、綿菓子づくり体験などが行われ、みんなで楽しい一日を過ごしました。



おいしいお餅を食べながらマジックショー



お親子で餅つき

ボランティアまつり ボランティアへの理解と交流を

12月7日、総合福祉会館で**第10回ボランティアまつり**が開催されました。フリーマーケットをはじめ市内ボランティアによる活動発表・展示、模擬店などイベントが盛りだくさん。また、学生ボランティアによる綿菓子の無料配布など、子どもから大人まで楽しめるプログラムで来場者の皆さんも大満足。ボランティアの方たちや地域の皆さんのつながりを感じられたまつりとなりました。

会場内で募金活動をする太田一・太田二・佐竹高JRC部



寒 市武道大会 寒さに負けず練習の成果を発揮

12月7日、水府海洋センターにおいて、**第7回市武道大会**が開催されました。寒さの厳しい日でしたが、参加した小・中学生は元気いっぱいに日頃の稽古の成果を見せていました。



一本を狙って



間合いをつめて

市内の自然・史跡や特産品なども交えて見所をお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを紹介していきます。地元の意外と知られていない名所や素晴らしい自然、見所を巡りながら、皆さんもぜひ歩いてみませんか。



問文化課エコミュージアム推進室（ 72-3201 ）

鯨ヶ丘ハイキングコース 距離：約4.3km 所要時間：約2時間
(寿町～西二町～西三町～木崎一町～木崎二町)

先月に引き続き、鯨ヶ丘の台地周辺を歩きます。開館当時の姿に戻った郷土資料館梅津会館前の駐車場に車を止めてスタート。台地の中腹にある「根道」は、その昔黄門様も歩いたといわれ、今も生活道路として利用されています。また、湧水を利用した有名な井戸「太田七井」、代表的な坂「太田七坂」など、歴史を実感できる見どころがたくさん。さらに、台地の縁からは素晴らしい眺望も楽しめます。細い路地と坂の先にある、あなただけの鯨ヶ丘を見つけてみてください。



十王坂

鯨ヶ丘と太田二高を結ぶ坂。市民には「だいこん坂」の愛称で親しまれている。近くに太田七井のひとつ十王井がある



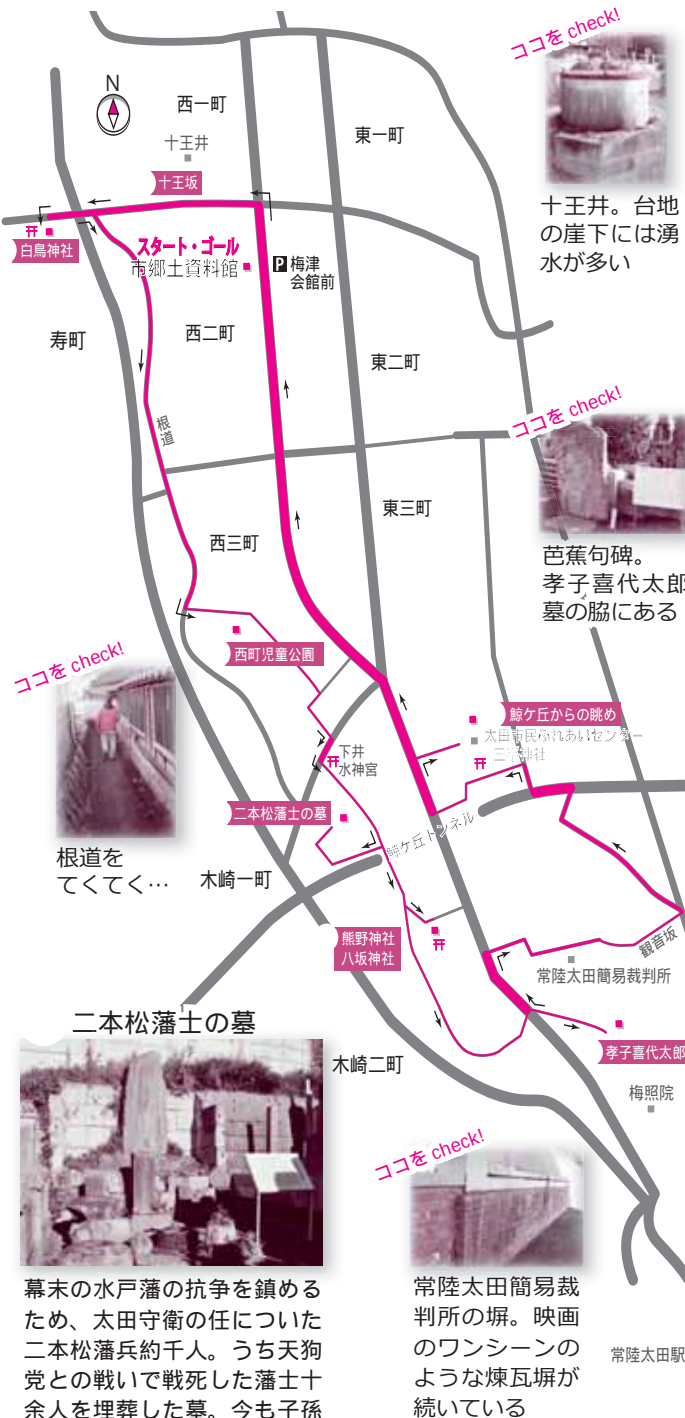
白鳥神社

榎の根本から不動尊の木造が掘り出され、寿町の鎮守として祭った神社。火災や流行病等がなくなったという



西町兒童公園

台地のすそ野にある自然豊かな広場。すべり台やジャングルジムもある



鯨ヶ丘からの眺め

東西南北の素晴らしい眺望
は今も昔も変わらない



孝子喜代太郎の墓

江戸時代、木崎に住んでいた喜代太郎は、働きながら日夜一人で父の看病を続けた。十三歳で病気にかかり亡くなったという



を check!

観音坂。梅照院の十一面観音が名前の由来という



熊野神社・八坂神社

根道と高台を結ぶ坂の途中
に建つ。裏手には庚申塚や
二十三夜塔がある



水府中学校

生徒数 109人

「みそあじ」を合言葉に一人一人が輝く水府中

基本的な生活習慣を核に

水府中学校は、基本的な生活習慣の確立を核として、「みそあじ」(身だしなみ・掃除・挨拶・時間を守る)を合言葉に教育活動を進めています。

学校教育目標「自ら未来を拓く心豊かな生徒を育てる」達成のために「学力アッププロジェクト」「気力アッププロジェクト」で、知徳体バランスの取れた教育活動を展開しています。

全校サーキット
全校生徒の体力向上を図るため、冬季期間は放課後にサーキット・トレーニングを行っています。

「あったカレンダー」
友達のよい面を短冊に書き、自他の良さを認め合う「あったカレンダー」を各教室に掲示し、人権教育の充実を図っています。



あったカレンダー



全校サーキット



あいさつ運動

豊かな心を育む

縦割り団活動

学年学級の枠を越えた五つの縦割り団を編成し、「コミュニケーション能力や人間関係調整力の向上を図っています。特に清掃活動や、スポーツフェスティバル、水府五輪(体育祭)においては、生徒の主体的な活動を推進しています。

ボランティア活動隊

平成23年に有志で結成したボランティア活動隊は、「我等に続け!」小さなものが大きな力に!」のスローガンのもと、自主的に活動しています。常時活動だけでなく、全校ボランティア活動では、「CLEAN隊」(空き缶回収)「C隊」(誠信園訪問)の中心となって積極的に活動しています。



ボランティア活動



ボランティア活動



水府五輪

部活がんばります

太田中 男子バスケットボール部



県大会出場を目指す

部員数 2年生2人、1年生9人
キャプテン 根本淳生さん「1年生が伸び伸びプレーできるように気を配っています」
顧問 青木祐一先生「部員は11人と少ないですが、気持ちで負けない!」しっかり走ってプレーできる「チーム作りをしています」



北中 女子テニス部



県大会出場が目標

部員数 2年生4人、1年生2人
キャプテン 岡崎晴香さん「自分の考えを持ち、みんなの意見を取り入れながら、練習メニューの一部を決めています」
顧問 宮田律子先生「仲間と一心にボールを追いかけた、この時を忘れないでほしいです」



今月は「水府幼稚園」で～す(^0^)/

年長さん(そら組)

リサイクルでアート

お父さんやお母さんと作りました。材料は、こいのぼりと家にあった靴下や古着です。かわいく、かっこよくできました。
うしろの絵はアーティスト・イン・レジデンスのおねえさんが描いてくれました。

おめでとう！ はじめての誕生日

元気に
すくすく

1月で1歳です！



軽部心絆くん
1月3日(中城町)



ギブ朗敏くん
1月6日(馬場町)



荒井銀くん
1月7日(新宿町)



岡崎陽真くん
1月8日(内堀町)



沼田侑大くん
1月8日(大森町)



渡邊凜一くん
1月11日(金井町)



大高桃ちゃん
1月15日(幡町)



菊池颯亮くん
1月15日(山下町)



綿引美優ちゃん
1月16日(大里町)



宮田優希くん
1月17日(山下町)



大和田燈くん
1月27日(瑞龍町)



相澤柚花ちゃん
1月29日(山下町)



綿引惟仁くん
1月31日(高柿町)

お子さんの満1歳の記念に写真を掲載してみませんか。掲載希望の方は、任意の用紙に必要事項を記入し、写真を添えてお申し込みください。

対象 市内に住所を有する平成26年3月生まれのお子さん(3月号掲載分)

応募締切 2月5日木

必要事項 お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日・住所、応募者(保護者)の氏名・電話番号

その他 メールの場合は写真データを添付の上、受信制限を解除してください(JPEG形式で3MB以内)。応募された写真は返却しませんのでご了承ください。

問情報政策課広報広聴係(〒313-8611 常陸太田市金井町3690 / メールアドレス joho2@city.hitachiota.lg.jp / 内線 303・304)

携帯電話のバーコードリーダーをお使いになり、右のQRコードを読み取ると、メールアドレスを表示することができます。



表紙によせて 明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いします。昇る朝日のように、勢いのあつまる明るい一年になりますように……。